



( JASDAQ コード 8927 )

平成 29 年 9 月 14 日

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ  
代表者名 代表取締役社長 梅木 篤郎  
問合せ先 取締役執行役員管理部長 安田 俊治  
( 電話番号 03 - 5434 - 7653 )

## 平成 29 年 7 月期の連結業績予想値と実績値との差異等に関するお知らせ

当社は、平成29年7月期第4四半期において繰延税金資産を計上することとし、また、平成28年9月14日に公表いたしました、平成29年7月期（平成28年8月1日～平成29年7月31日）連結の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 繰延税金資産の計上について

当社は、当期実績及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成29年7月期第4四半期において繰延税金資産を追加計上いたしました。

その結果、平成29年7月期通期において法人税等調整額 2億37百万円を計上し、法人税等調整額考慮後の税金費用が同額減少することとなります。

#### 2. 平成29年7月期通期連結業績予想値と実績値の差異

(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 ( A )	8,500	580	440	410
実績値 ( B )	7,496	675	536	747
増減額 ( B - A )	1,004	95	96	337
増減率 ( % )	11.8%	16.4%	21.8%	82.2%
(ご参考) 前期実績 (平成28年7月期)	5,774	459	406	314

#### 2. 差異の理由

平成29年7月期における、当社グループの主力事業である不動産分譲事業においては、当初計画にて当期に販売を予定していた案件が翌期以降の販売となったことにより、売上高が想定に対して10億4百万円下回ることとなりました。しかしながら、主力のMIJAS(ミハス)事業の高付加価値づくりに全社一丸となって取り組んだことなどにより、利益率が当初の想定を上回る結果となりました。また、全社的に販売費及び一般管理費が抑制できたことにより、営業利益は95百万円、経常利益は96百万円、予想を上回る結果となりました。

また、1.繰延税金資産の計上についてに記載のとおり税金費用が減少したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は7億47百万円となり、予想を大幅に上回ることとなりました。

平成29年7月期の業績の詳細につきましては、本日公表しております「平成29年7月期決算短信[日本基準](連結)」をご覧ください。

以上